

平成 21 年 12 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社 オ プ ト ロ ム
代表者名 代表取締役社長 三浦 一博
(コード番号：7824 名証セントレックス)
問合せ先 取締役管理部部長 佐藤 政治
(電話番号 022 - 392 - 3711)

三菱樹脂株式会社との「E・COOL」の販売代理店契約について

当社は、CCFL（冷陰極蛍光灯）を用いた次世代蛍光灯である「E・COOL」を台湾企業と共同開発し、当第 2 四半期連結会計期間より輸入販売を開始しております。今般、「E・COOL」の 1 次販売代理店として、三菱樹脂株式会社(本社:東京都中央区日本橋本石町 1-2-2、取締役社長 吉田宏、以下「三菱樹脂」という。)と販売代理店契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

三菱樹脂は、グループ企業を上げて「E・COOL」開発過程において、台湾製造工場（製造は Great Top Technology 社）の品質管理、検査工程等でのアドバイスを頂戴し、また、今後「E・COOL」製品内に使う部材の供給等においても協業してまいります。製品販売にあたりましては、同社の複合材事業部が統括し、コンビニチェーンから事務所・工場向けに全国規模で販売を促進してまいります。

「E・COOL」は、従来の蛍光灯に比べ、大幅な省エネルギー・CO2削減効果をもたらす製品で、蛍光灯の次期代替品と期待されているLED照明の様々な課題を解決した商品であります。特に導入時の最大の課題であった価格についてLED照明より廉価に抑えることに成功し、寿命 10 年に対し投資回収が 3 年から 4 年で可能であるため、ユーザーの方々には省エネと CO2 削減の両方を実現でき大変好評頂いております。来年度 4 月より省エネ法に基づく CO2 削減の義務化が始まり、官民上げての CO2 削減を全国規模で実施していかなければなりません。このような状況の中、全国規模のネットワークと三菱グループというブランド力をもった三菱樹脂と当社が 1 次販売代理店契約の締結に至ったことは、今後の「E・COOL」の全国レベルでの普及に拍車がかかると期待しております。

通期業績予想に与える影響については、本件を織り込んでおりますので、販売実績に応じ業績に影響を与える場合は速やかに開示してまいります。

以 上